

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2003.2.1～2.28)

刊行物

『インターネットは社会問題構築にどのような影響をおよぼすのか：社会問題に関するWEBサイトの内容分析』(ワーキング・ペーパーNo.12)

『大原社会問題研究所雑誌』532号(2003年3月)

図書受入

	和書	洋書	計
購入	89	23	112
受贈	56	0	56
合計	145	23	168

閲覧サービス

閲覧

開館日数 23日
 閲覧人員 36名
 貸出図書 24冊

コピーサービス

学外 29件 4689枚
 学内 5件 27枚

日 誌

- 4日 原田寛氏(労働者文学会議)より労働者文学関係図書10冊を受贈
- 6日 法学部入試(B方式),文学部入試(B方式),現代福祉学部入試(B方式),キャリアデザイン学部入試(B方式)
- 8日 現代労使関係・労働組合研究会 経営学部入試(日程)
- 9日 現代福祉学部入試(A方式),情報科学部入試
- 10日 工学部入試(日程)
- 11日 経営学部入試(日程)
- 12日 経済学部入試(A方式)
- 13日 工学部入試(日程)
- 15日 社会学部入試
- 16日 法学部入試(A方式)
- 17日 文学部入試(A方式)

- 18日 国際文化学部入試
- 19日 人間環境学部入試
『日本労働年鑑』編集会議
- 20日 キャリアデザイン学部入試(A方式)
- 22日 加齢過程における福祉研究会
報告者 仲田富三雄氏(品川区保健高齢事業部高齢福祉課調整係長)
テーマ 「品川区における介護保険 経過,現状,課題」
- 24日 平田哲男氏よりレッドページ関係図書・資料受贈(段ボール1箱)
- 25日 来所:李鐘久・韓国聖公會大学校社会科学部 副教授,申源澈聖公會大学校社会文化研究所研究教授

事務会議

- 26日 運営委員会
議題 諸報告
兼任研究員人事について
客員研究員および嘱託研究員人事について
「中期計画実施計画」について
その他

記念公開講演会

講演者 二木麻里氏(翻訳家,「アリアドネ」主宰者)
 テーマ 「インターネットにおける学術情報公開の現状と課題 アカデミック・リソースの地図を書く」

研究員総会

懇親会

見学:二木麻里氏,岡崎源一郎氏(順天堂大学図書館課長補佐)

大原社会問題研究所雑誌 No.535(2003年6月号)

2003年6月25日発行

定価1,000円(本体952円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

横書きとする。

タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。

原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。

注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。

図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

日本語の図書・論文の場合

A. 日本語で書かれた図書については、著者名、書名（書名は『 』で囲む）、出版社名、発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。

B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「 他」の方式も可とする。

C. 論文については、執筆者名、論文名（「 」で囲む）、掲載雑誌名（『 』で囲む）、巻号、発行年月日の順に書く。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

欧文の図書・論文の場合

A. 欧文の図書については、著者名、書名、発行地（あるいは出版社名）、出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。

B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。

C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上